

■nasuZipPasswordの説明です!!

✓定型パスワードをつけた、圧縮ファイルを簡単に作成できます。

例えば、次のような場合に簡単にパスワードを付与することが可能になります。

- ・定例報告として所定フォルダのファイルをパスワード付きで報告しないといけない
- ・このプロジェクトでは、決まったパスワードで圧縮ファイルを作成する必要がある

✓こんなことができます!!

- ・複数のパスワードを管理することが可能です。
- ・Windowsのショートカットメニュー(右クリック)、[送る]で圧縮ファイルが作れます。
- ・指定フォルダ、拡張子を指定して、一括パスワード付の圧縮ファイルが作れます。

■基本画面の説明

① 圧縮ファイルの定義名、パスワードのルールを作成

?**圧縮ファイルの定義名?**とは、パスワード、出力フォルダなどの条件を保存するときの名称です。

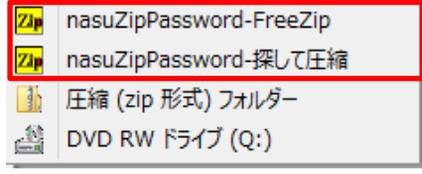
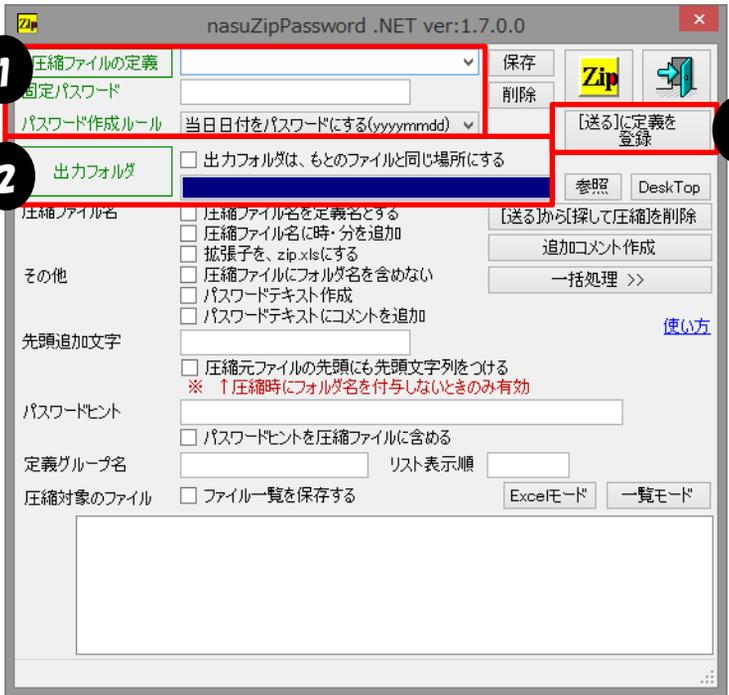
文字数には制限はありませんが、簡単なものが良いと思います。

また、並び順を気にするのであれば、定義名の先頭に数字を入れてください。

② zipファイルを作成する場所を指定します。(デフォルトは、もとのファイルと同じフォルダ)

固定出力可能です。[Desktop]でデスクトップフォルダに出力されます。

③ [送る]に定義を登録 → エクスプローラから直接、zipファイルが作成できるようになります!!



①とにかく、圧縮ファイルの定義を作る!!

「Nasuby」さん向けに、パスワード付のzipファイルを作る。パスワードは、123456

- ① **圧縮ファイルの定義名**を、[新規作成:圧縮名を変更してください。]を選択してください。
文字が選択状態になっているので、[Nasuby]と入力します。
- ② **固定パスワード**を、「123456」と入力
- ③ **出力フォルダ**は、[出力フォルダは、もとのファイルと同じ場所にする]のチェックのまま
- ④ [保存]で、圧縮ファイルの定義リストに追加されます。
- ⑤ [送るに定義を登録]で、[送る]に追加しておきましょう!!

**入力後は
こうなるはず**

**次頁で圧縮
ファイルを作る**

画面はそのまま

**圧縮ファイルの定義名で
@(あっとまーく)で始まる
名前を付けると
[探して圧縮]の対象外となります。**

②パスワード付の圧縮ファイルを作ろう!!~その1

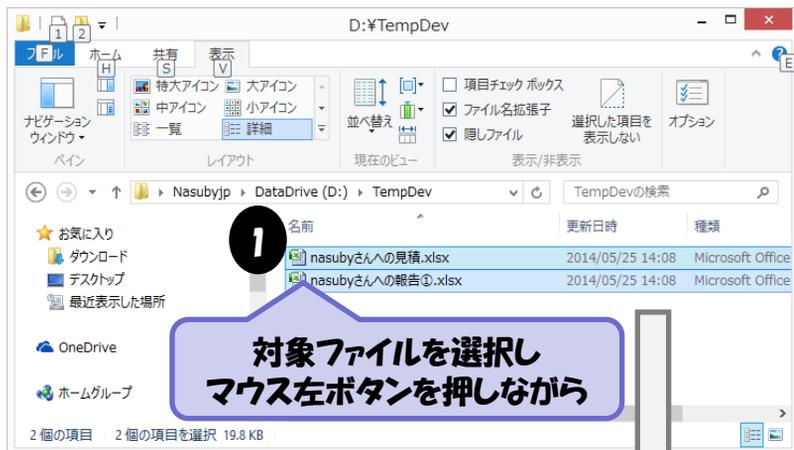
「Nasuby」さん向けに、パスワード付のzipファイルを作る。パスワードは、「123456」

- ① エクスプローラで圧縮したいファイルまたはフォルダを選択(複数選択可能)し、
- ② nasuPassのファイル一覧に、ドラッグ&ドロップする。
- ③ [Zip]ボタンを押すと、パスワード付圧縮ファイルが作成されます。

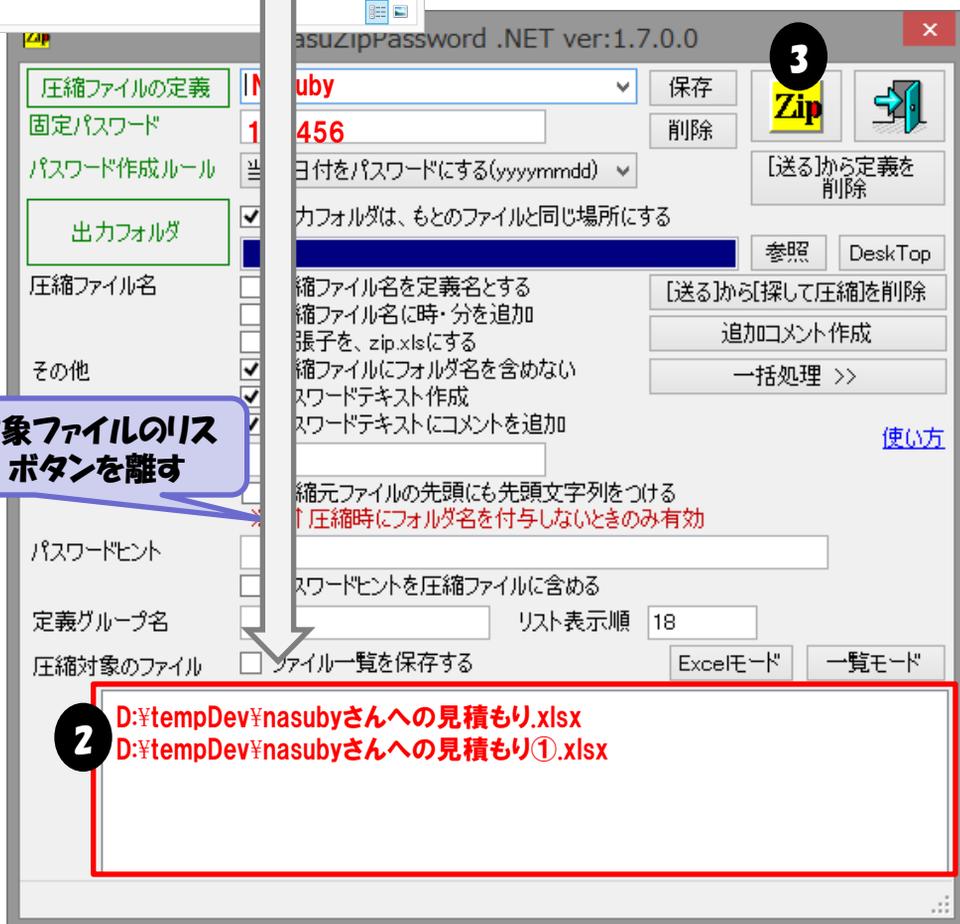
↓

D:\TempDevフォルダに、圧縮ファイルが作成されます。

(出力はもとのファイルと同じ場所になっているので…)



1
対象ファイルを選択し
マウス左ボタンを押しながら



zipPassの圧縮対象ファイルのリストボックス上で、ボタンを離す

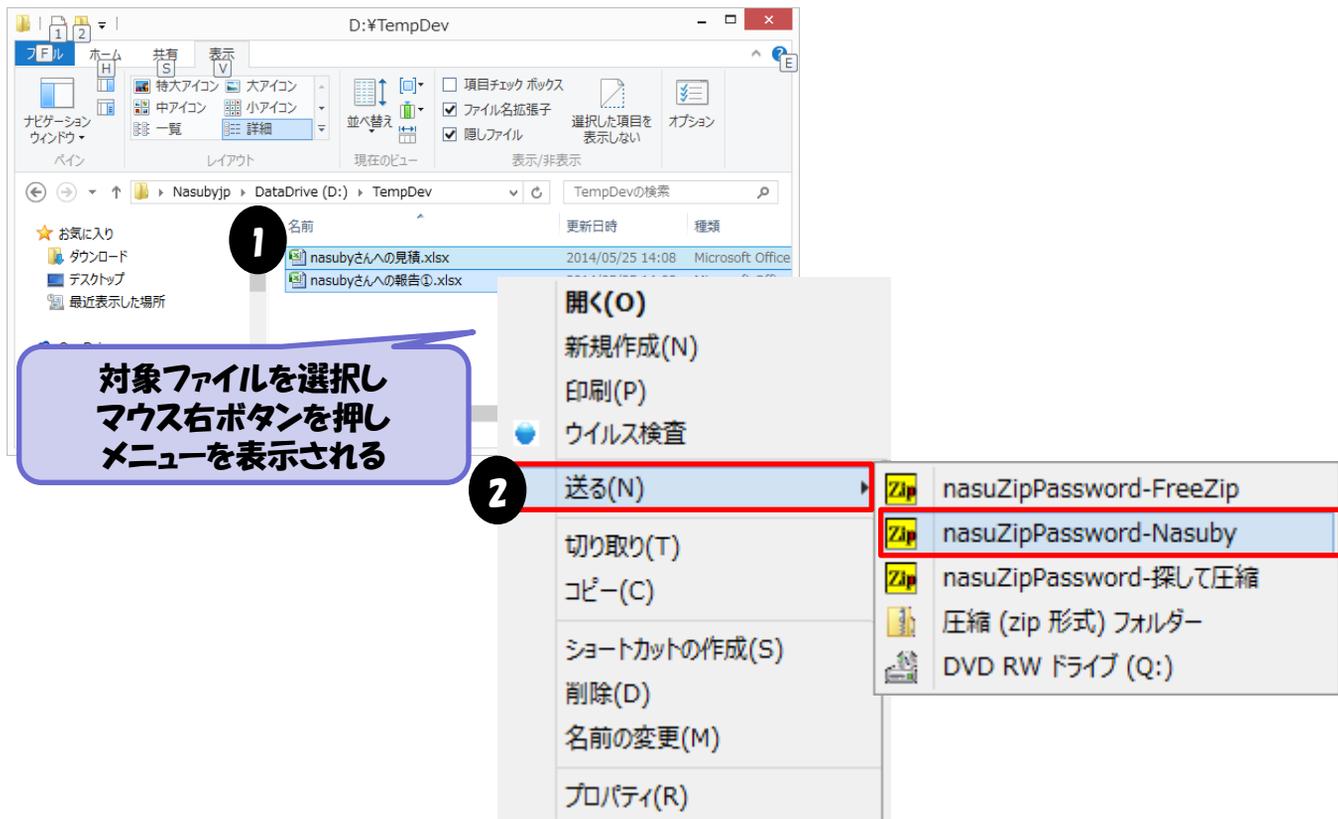
- 2 D:\tempDev\nasubyさんへの見積もり.xlsx
D:\tempDev\nasubyさんへの見積もり①.xlsx

②パスワード付の圧縮ファイルを作ろう!!～その2

もっと簡単にパスワード付圧縮ファイルを作りたいときの操作

nasuZippの画面を開いてください!!

- ① エクスプローラで圧縮したいファイルまたはフォルダを選択(複数選択可能)し、
- ② **マウス右ボタン**で、メニューを表示させ、[送る]→[nasuZipPassword-Nasuby]をクリック。
～nasuZipが自動起動し、圧縮ファイルが作成されます。



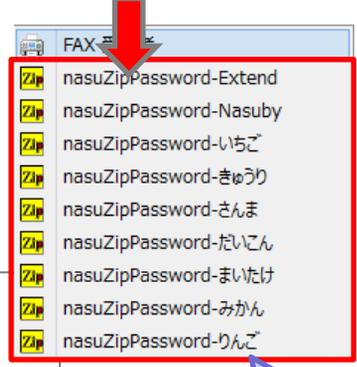
④もっと便利な機能!!は?

たくさん圧縮ファイルの定義を登録し、[送る]に登録するとこうなる(*´Д`)

選択の間違いもでてくる…ので。

圧縮したいもとのファイルから、圧縮ファイル定義を判断してパスワード付ファイルを適用することが可能です。

～[送る]の内容を極力少なくするために作りました。



送るが
たくさん!!

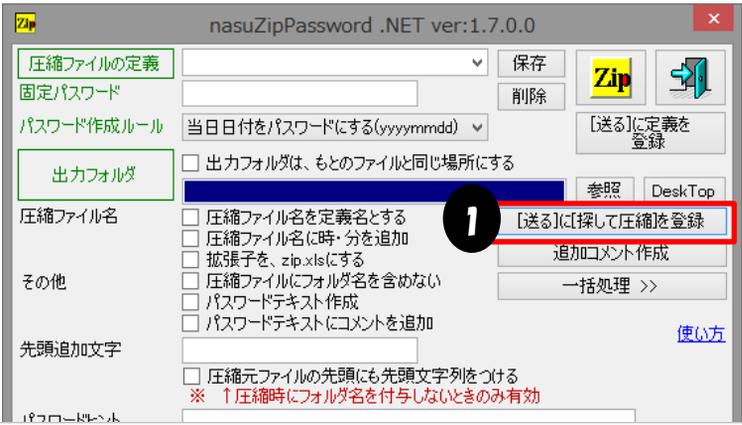
[送る] [探して圧縮]の機能を使う。

- ① [送る]に探して圧縮登録を押す。→[送る]に登録。画面は閉じる。
- ② エクスプローラで圧縮したいファイルまたはフォルダを選択(複数選択可能)し、
- ③ マウス右ボタンで、メニューを表示させ、

[送る]→[nasuZipPassword-探して圧縮]をクリック。

～nasuZipが自動起動し、もとファイル名と圧縮ファイル定義名と比較して

“それなりの圧縮ファイル定義名”を探し、パスワードつき圧縮ファイルができます。



複数選択したときは
どの圧縮ファイルの定義が
適用されるか、わからない…

一致する定義がないときは、
「FreeZip」の定義を適用

圧縮対象ファイルが登録され
ていても、圧縮されない。



選択されたファイルに一致する
圧縮ファイルの定義名を
探して、圧縮ファイルを作成

圧縮ファイルの定義名で
@ (あつとまーく) で始まる
名前を付けると
[探して圧縮]の対処外となります。



⑤もっともっと便利な機能!!は?

複数の相手先ごとに作ったファイルを、相手先ごとに別々のパスワードを付けるときは
毎回選択して、nasuZipを起動するのは…大変。20あったら20回 は大変だあ(>_<)

nasuZipを起動してください。

- ① [一括処理 >>]ボタンを押して、一括処理画面を開いてください。
- ② [拡張子]を入力してください。
- ③ エクスプローラを起動し、[対象フォルダ]に対象フォルダをドラッグ&ドロップしてください。
～[対象フォルダ配架のサブフォルダも検索する]にチェックを付けるとサブフォルダも対象になります。
- ④ すべての圧縮ファイルに対して、追加したいファイルをドラッグ&ドロップしてください。
～説明書とか、特定のファイルを組み込みしたいときに追加すると便利です。
- ⑤ [一括処理の実行]で、デスクトップの「一括」フォルダに圧縮ファイルが作成されます。
パスワードの付与ルールは、前頁の[送る] nasuZipPassword - Extend と同じルールです。

nasuZipPassword .NET ver:1.6.0.3

1 [一括処理 <<]

2 xls,xlsx

3 対象フォルダ配架のサブフォルダも検索する

4 追加ファイル(圧縮するときを含めるファイル)

5 一括処理の実行 ※ デスクトップの「一括」フォルダに作成

一致する定義がないときは、「FreeZip」の定義を適用

一括処理の実行 ※ デスクトップの「一括」フォルダに処理ログが作成されます。～ ☆Log一括処理.txt

圧縮ファイルの定義名で
@(あっとまーく)で始まる
名前を付けると
Extendの対処外となります。



⑥作成した[圧縮ファイルの定義]を他の人にも渡したい

会社の部門毎に、圧縮ファイルのパスワードルールを定義した場合、すべての人が定義を作成するのは、間違いのもとになります…

Import/Exportで、圧縮ファイルの定義をファイル化して、連携しましょう!!

nasuZippを起動してください。

- ① [圧縮ファイルの定義]ボタンを押して、圧縮ファイルの定義一覧を表示してください。
- ② [Export]で、デスクトップに[ExportZipPassword.txt]が作成されます。
~このファイルを、他の人に渡して下さい。
- ③ [Import]ボタンで、Import画面を開きます。
- ④ [ExportZipPassword.txt]をフルパスで指定してください。([参照]orドラッグドロップでも可)
- ⑤ [① 読み込み]で、ExportsZipPassword.txtの内容を読み込み、表示します。
- ⑥ 右側のリストボックスに処理対象を追加してください。
- ⑦ [②定義の取り込み(Import)]で、圧縮ファイルの定義を取り込みます。

The screenshot shows the 'nasuZippPassword .NET ver:1.7.0.0' application. The main window has a '圧縮ファイルの定義' (Compression File Definition) section with fields for '定義パスワード' (Definition Password), 'パスワード作成ルール' (Password Creation Rule), and '出力フォルダ' (Output Folder). The '圧縮ファイルの定義一覧' (List of Compression File Definitions) window is open, showing a table with columns for '編集' (Edit) and '定義' (Definition). A selected row is highlighted in blue. The 'Import' dialog is open, showing the file path 'C:\Users\nasubyjp\Desktop\ExportZipPassword.txt' and a list of definitions to be imported. The 'Import対象' (Import Target) list contains 'えりんぎ111'. The interface is annotated with numbered circles 1 through 7 corresponding to the steps in the text above.



⑦その他

その他 圧縮ファイルにフォルダ名を含めない 一括処理 >>

① パスワードテキスト作成

② パスワードテキストに定型コメントを追加 [使い方](#)

先頭追加文字 ③

圧縮元ファイルの先頭にも先頭文字列をつける
※ ↑圧縮時にフォルダ名を付与しないときのみ有効

パスワードヒント ④

パスワードヒントを圧縮ファイルに含める

定義グループ名 ⑤ リスト表示順

圧縮対象のファイル ファイル一覧を保存する ⑥ Excelモード ⑦ 一覧モード

① パスワードテキスト作成

たくさんの圧縮ファイルを管理していると、パスワードがわからなくなる場合があります。

チェックで圧縮ファイルが作成されたフォルダに「パスワード」を記入したテキストファイルが作成されます。

② パスワードテキストに定型コメントを追加

メールを送信する場合に、

「本メールの添付ファイルにはパスワードを付与しています」

「前回お送りした添付ファイルのパスワードは ?????? です。」

など定型コメントも追加して送ります。定型的なコメントを事前登録しておいてメールに貼付けすることが可能です。

③ 先頭追加文字

圧縮ファイルの先頭に、固定の文字列を追加する場合にセットします。

④ パスワードヒント/パスワードヒントを圧縮ファイルに含める

パスワードのヒント(「いつものパスワードです」)等を圧縮ファイルに含める場合に設定します。

⑤ 定義グループ名/リスト表示順

定義ファイルの一覧を表示するときにグループ化することが可能です。

⑥ Excelモード

定義の一覧が表示され、Excelファイルをドラッグ&ドロップすることで、Excelファイルを開きたい/Excelファイルにパスワードを付与することができます。(Excelファイルのパスワード設定です。)

⑦ 一覧モード

定義の一覧が表示され、任意のファイルをドラッグ&ドロップすることで、パスワード付のzipファイルが作成できます。



ご利用について

1.本ソフトウェアについて

- ・本ソフトウェアの取扱い種別は、フリーソフトです。
- ・本ソフトウェアを利用した事により損害が発生しても、作者(nasuby)は一切の責任を負いません。自己の責任の上で使用して下さい。
- ・本ソフトウェアの動作を、作者(nasuby)は保証するものではありません。
- ・配布、転載、雑誌掲載など自由に行って下さい。(事後報告お願いいたします。)
- ・その他ソフトを使用することで直接的に利益を生じる使い方をする場合は連絡して下さい。
- ・感想や要望、バグなどありましたらメールでお願いします。バグや要望など出来る範囲で応えいたします。

2.著作権等について

- ・著作権を含む、本ソフトウェア(本体、及び一部付属ファイル)の各種知的財産権については、作者(nasuby)が保持しています。
- ・ただし、本ソフトウェアの各暗号アルゴリズム及び一部コード、各種ソフトウェア等に関しては、それぞれの権利者が各種知的財産権を有しております。作者(nasuby)は、許諾済み or 使用フリー or 特許未出願 or ライセンス使用料納付済み等を行い、使用しています。

3.その他

- ・動作環境 WindowsVista/7/8 / 8.1

・必要なソフトウェア

zip32.dll/ZIP32J.DLL (※)

.net Framework 4.0以上

※ インターネット上から検索し、ツールと同じフォルダに入れてください。

・インストール(不要)

適当なフォルダにファイルを複写してください。

※ 詳細については、下記URLから参照してください。

<http://www.geocities.jp/nasubyjp/>

